



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月6日

上場会社名 日本ドライケミカル株式会社
 コード番号 1909 URL <https://www.ndc-group.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠山 榮一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 亀井 正文
 四半期報告書提出予定日 2023年2月7日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03 - 5815 - 5050

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	33,319	7.6	2,443	54.1	2,613	73.3	1,599	87.9
2022年3月期第3四半期	30,960	4.2	1,586	11.3	1,508	13.3	850	20.2

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 1,980百万円 (126.5%) 2022年3月期第3四半期 874百万円 (13.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	230.53	
2022年3月期第3四半期	121.54	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	42,711	22,130	42.5
2022年3月期	41,451	19,700	40.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 18,135百万円 2022年3月期 16,823百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		12.50		17.50	30.00
2023年3月期		12.50			
2023年3月期(予想)				17.50	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,500	1.6	2,900	2.5	2,900	4.4	1,900	0.5	271.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	7,181,812 株	2022年3月期	7,181,812 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	280,647 株	2022年3月期	180,647 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	6,936,322 株	2022年3月期3Q	7,001,178 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年12月31日まで)におけるわが国経済は、ウィズコロナの下での行動制限の緩和や経済活動の正常化により、緩やかな景気持ち直しの動きが見られましたが、原油・資源価格の高騰、急激な円安の進行や物価上昇などにより、回復基調にあった経済活動、消費活動に影響を及ぼしました。また、世界的な金融引き締めが続くなかで、海外経済の下振れリスク、ウクライナ情勢の長期化などの懸念材料が重なり、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループの属する防災業界におきましても、原材料価格の高騰による業績への影響が懸念される状況にはありますが、防災・減災を目的とした公共事業や都市部の大規模再開発等による需要拡大への期待感は尚、継続しているように見受けられます。

このような経済状況のもと、当社グループは、引き続き自動火災報知設備から消火設備、消火器そして消防自動車までを広くカバーする総合防災企業としての立ち位置を更に強化しつつ、製品ラインナップの拡充を図り積極的な営業活動を推進してまいりました。また、各種防災設備の設計・施工、消火器及び消防自動車等の製造そしてそれらのメンテナンスを通じて、世の中に高度な安心・安全を提供し、より良質な社会インフラを構築するという社会的使命を果たすべく、グループ一丸となって注力しております。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は33,319百万円(前年同期比2,359百万円増加)となりました。利益につきましては、営業利益2,443百万円(同857百万円増加)、経常利益2,613百万円(同1,105百万円増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,599百万円(同748百万円増加)となりました。

当社グループは、各種防災設備の設計・施工・保守点検、消火器及び消火設備、消防自動車、自動火災報知設備の製造・販売、防災関連用品の仕入・販売等、幅広く防災にかかわる事業を行っており、単一セグメントであるため、業績については営業種目別に記載しております。なお、第1四半期連結累計期間より、組織再編に伴い、車輛事業は防災設備事業に含めて記載することといたしました。以下の前年同期比較につきましては、当該変更後の営業種目に基づいた数値を比較しております。

営業種目別の業績は、次のとおりであります。

① 防災設備事業

当第3四半期連結累計期間は、大型案件の工事進捗が進んだこと、消火設備用機器・製品の販売が好調だったこと等により、売上高は20,636百万円(前年同期比2,092百万円増加)となりました。売上総利益につきましては、4,845百万円(同1,073百万円増加)となりました。

② メンテナンス事業

当第3四半期連結累計期間は、改修・補修工事案件の一部が、機器等の供給不足により第4四半期以降へ期ずれしたこと等により、売上高は5,748百万円(同250百万円減少)となりました。売上総利益につきましては、2,020百万円(同165百万円減少)となりました。

③ 商品事業

当第3四半期連結累計期間は、機器類の販売および小型工事案件の引き合いが好調だったこと等により、売上高6,935百万円(同517百万円増加)となりました。売上総利益につきましては、1,029百万円(同210百万円増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、42,711百万円（前連結会計年度末比1,259百万円増加）となりました。

流動資産は、27,468百万円（同1,728百万円減少）となりました。主な内容は、受取手形、売掛金及び契約資産12,242百万円（同78百万円増加）、電子記録債権3,215百万円（同85百万円減少）、商品及び製品2,368百万円（同455百万円増加）、仕掛品1,612百万円（同462百万円増加）、原材料及び貯蔵品2,022百万円（同582百万円増加）、短期貸付金14百万円（同3,038百万円減少）等であります。

固定資産は、15,242百万円（同2,988百万円増加）となりました。内容は、有形固定資産9,263百万円（同30百万円増加）、無形固定資産945百万円（同144百万円減少）、投資その他の資産5,034百万円（同3,102百万円増加）であります。

負債合計は、20,580百万円（同1,170百万円減少）となりました。

流動負債は、15,001百万円（同1,054百万円減少）となりました。主な内容は、支払手形、買掛金及び工事未払金4,995百万円（同578百万円減少）、電子記録債務3,053百万円（同155百万円増加）、1年内返済予定の長期借入金635百万円（同37百万円増加）、未払法人税等379百万円（同183百万円減少）、契約負債1,120百万円（同210百万円減少）、賞与引当金339百万円（同223百万円減少）等であります。

固定負債は、5,579百万円（同115百万円減少）となりました。主な内容は、長期借入金2,065百万円（同88百万円減少）等であります。

純資産合計は、22,130百万円（同2,430百万円増加）となりました。主な内容は、配当金の支払208百万円及び親会社株主に帰属する四半期純利益1,599百万円を計上したことによる利益剰余金が14,274百万円（同1,390百万円増加）、非支配株主持分3,994百万円（同1,117百万円増加）等であります。これらの結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は42.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2022年5月12日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

今後、業績予想値に修正が必要と判断された場合は速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,549,896	4,119,200
受取手形、売掛金及び契約資産	12,163,580	12,242,090
電子記録債権	3,300,414	3,215,164
商品及び製品	1,913,682	2,368,710
仕掛品	1,149,762	1,612,041
原材料及び貯蔵品	1,439,775	2,022,691
未成工事支出金	330,951	739,200
短期貸付金	3,053,561	14,580
その他	318,423	1,157,115
貸倒引当金	△22,378	△22,003
流動資産合計	29,197,667	27,468,792
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,907,681	6,387,763
減価償却累計額	△1,959,528	△2,104,151
建物及び構築物(純額)	3,948,152	4,283,611
その他	9,199,856	9,171,144
減価償却累計額	△3,915,513	△4,191,721
その他(純額)	5,284,343	4,979,423
有形固定資産合計	9,232,495	9,263,034
無形固定資産		
のれん	994,981	870,256
その他	95,390	75,341
無形固定資産合計	1,090,372	945,597
投資その他の資産	1,931,206	5,034,170
固定資産合計	12,254,074	15,242,802
資産合計	41,451,742	42,711,595
負債の部		
流動負債		
支払手形、買掛金及び工事未払金	5,573,531	4,995,362
電子記録債務	2,897,966	3,053,721
短期借入金	2,961,134	3,267,286
1年内返済予定の長期借入金	597,684	635,342
未払法人税等	562,914	379,844
契約負債	1,331,776	1,120,985
賞与引当金	563,020	339,615
役員賞与引当金	15,066	10,539
完成工事補償引当金	72,601	71,079
その他	1,480,799	1,127,885
流動負債合計	16,056,496	15,001,662
固定負債		
社債	1,675,383	1,714,242
長期借入金	2,153,265	2,065,232
役員退職慰労引当金	181,474	171,681
退職給付に係る負債	942,095	977,059
繰延税金負債	220,410	236,110
その他	521,836	414,713
固定負債合計	5,694,466	5,579,040
負債合計	21,750,962	20,580,702

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	700,549	700,549
資本剰余金	2,995,006	3,023,864
利益剰余金	12,884,651	14,274,870
自己株式	△256,908	△415,369
株主資本合計	16,323,299	17,583,915
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	298,564	267,012
為替換算調整勘定	84,307	199,820
退職給付に係る調整累計額	117,611	85,151
その他の包括利益累計額合計	500,482	551,984
非支配株主持分	2,876,997	3,994,991
純資産合計	19,700,779	22,130,892
負債純資産合計	41,451,742	42,711,595

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	30,960,088	33,319,921
売上原価	24,183,027	25,424,733
売上総利益	6,777,060	7,895,188
販売費及び一般管理費	5,190,965	5,451,689
営業利益	1,586,094	2,443,498
営業外収益		
受取利息	12,919	25,411
受取配当金	31,571	34,278
持分法による投資利益	—	9,315
為替差益	—	80,481
受取保険金	12,699	3,246
新株予約権評価差額	—	36,848
その他	41,986	65,980
営業外収益合計	99,177	255,562
営業外費用		
支払利息	71,792	67,988
為替差損	10,542	—
持分法による投資損失	1,293	—
新株予約権評価差額	72,075	—
その他	21,290	17,581
営業外費用合計	176,994	85,570
経常利益	1,508,277	2,613,490
特別利益		
固定資産売却益	505	115,854
特別利益合計	505	115,854
特別損失		
固定資産除売却損	15,536	10,006
特別損失合計	15,536	10,006
税金等調整前四半期純利益	1,493,246	2,719,338
法人税、住民税及び事業税	588,963	892,666
法人税等調整額	△39,149	13,552
法人税等合計	549,813	906,219
四半期純利益	943,432	1,813,118
非支配株主に帰属する四半期純利益	92,521	214,114
親会社株主に帰属する四半期純利益	850,911	1,599,004

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	943,432	1,813,118
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38,211	△31,552
為替換算調整勘定	△22,641	230,942
退職給付に係る調整額	△8,199	△32,459
その他の包括利益合計	△69,052	166,931
四半期包括利益	874,380	1,980,049
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	797,251	1,650,506
非支配株主に係る四半期包括利益	77,128	329,543

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。